

ご挨拶

この度は、大盛況であった初回「創工会×和中庵in 鹿ヶ谷」に引き続き、第2回の同展覧会が、ここノートルダム女学院中学高等学校、和中庵で開催される運びとなりました。今年も各界で世界的に活躍されているアーティストの方々が一同に会されるという得難い機会が本庵で展開されますことを、心から嬉しく、また有難く存じます。この建造物は、大正の息吹が残る近江商人のお屋敷から、戦後まもなくして米国から来日されたカトリックのシスターたちの修道院へと類稀な変容を遂げた建物として、さまざまな人々によって愛されてきたノートルダム女学院の宝であります。そこに今回、陶芸、染色、漆芸、硝子、金石、人形、金工、木工という多様なアートが出会い、まるで宇宙の壮大で繊細な美しさを投影したかのような空間に皆様をお迎えできる幸せを感じております。深まる秋を抱く鹿ヶ谷の静けさの中で、どうぞごゆっくりと充実したひと時をお過ごしくださいませ。

ノートルダム女学院 学院長 栗本嘉子

京都の長い歴史や思想に育まれた工芸美術の伝統と革新を踏まえて、作家個々の新しい発想や創意を尊重し次代の工芸美術をリードする組織体として、工芸美術創工会は新たな試みや研究の成果を世に発信して参りました。

創工会は公共の美術館での発表が殆どでしたが、鹿ヶ谷の静寂にたたく歴史の邸宅建築である和中庵の空間に工芸美術作品を展示することにより、作品と空間が互いに響きあい、日本人が昔からもっている美意識を体現する場が創出されました。本展開催のためにご尽力賜りましたノートルダム女学院・(公財)伊賀市文化都市協会の関係各位に心から感謝申し上げます。

やわらかな秋の日差しの中、ご高覧下さいます様お願い申し上げます。

工芸美術 創工会会長 高坂嘉津幸

展覧会のご案内: 創工会事務局 Tel.075-501-7280 〒607-8322 京都市山科区川田清水俣岡地町13-1 川博一 方



会場 [ノートルダム女学院中学高等学校]
住所 京都市左京区鹿ヶ谷椹谷町 110
時間 10:00~16:00 / 入場無料
お問合せ Tel. 075-771-0570 (ノートルダム女学院)
●公共の交通機関を利用してお越しください。
バス 5、17、93、203、204系統「錦林車庫」
32系統「上宮ノ前町」下車徒歩約8分
電車 地下鉄東西線「東山駅」からバス5、100、203系統
地下鉄烏丸線「丸太町駅」からバス93、204系統
JR「京都駅」からはバス5、17系統
阪急「河原町駅」からバス5、17、32、203系統
京阪・近鉄「祇園四条駅」からバス203系統



<来場のお客様はおまじないとして、新型コロナウイルス感染症拡大予防の主旨を理解いただき、マスク着用等のご協力をお願いいたします。>

陶芸 漆芸 染色 硝子
金石 人形 金工 木工

創 工 会
×
和 中 庵
in
鹿 ヶ 谷

2021.10/31(日) ⇒ 11/7(日)